

目 次

【教育科学編】

- デューイ実験学校における探究的・協同的学習中野真志(1)
(Shinji NAKANO)
- 生活科を中核としたスタートカリキュラムの実践分析からの一考察片平みちる(9)
—「子どもが安心感をもって生活をするをを目指す」
名古屋市Z小学校の実践より—
(Michiru KATAHIRA)
野田敦敬
(Atunori NODA)
- 社会的な見方・考え方につながる生活科の実践的研究加納誠司(17)
—空間・愛着・自己実現を手がかりに—
(Seiji KANO)
- 幼児は身体表現活動のなかで何を得ているのか鈴木裕子(25)
(Yuko SUZUKI)
八木佑奈
(Yuna YAGI)
竹内和
(Nodoka TAKEUCHI)
- 「グラフィック・スコア (図形総譜)」の作成による麓洋介(35)
音楽的イメージの共有の可能性について
(Yohsuke FUMOTO)
- 幼児の睡眠・生活リズムと親子の生活習慣等の関連藤井千恵(43)
(Chie FUJII)
- 自己理解を促す保健指導が児童のレジリエンスに与える影響の検討原郁水(53)
(Ikumi HARA)
古田真司
(Masashi FURUTA)
- 担任からのソーシャルサポートが児童の学級適応感に及ぼす影響について松沼風子(61)
—学級風土の違いに着目して—
(Fuko MATSUNUMA)
五十嵐哲也
(Tetsuya IGARASHI)
- 二分脊椎症の子どもに対して用手的リンパドレナージュを施術した2例福田博美(69)
(Hiromi FUKUDA)
藤井紀子
(Noriko FUJII)
水野昌子
(Masako MIZUNO)
磯部麻子
(Asako ISOBE)

- 夫婦関係が幼児期の父子関係イメージ・母子関係イメージ、……………尾形和男 ……(75)
 高校生の愛着スタイル、対人関係に及ぼす影響 (Kazuo OGATA)
 —幼少期と高校時代についての大学生の回想から— 舟橋真緒
 (Mao FUNAHASI)
- 小・中学生の生き抜く力に関する研究 ……………坂柳恒夫 ……(85)
 —キャリアレジリエンス態度・能力尺度 (CRACS) の (Tsuneo SAKAYANAGI)
 信頼性と妥当性の検討—
- 人間形成論的に方向づけられたバイオグラフィ研究における ……………野平慎二 ……(99)
 人間形成論と人間形成研究の媒介 (Shinji NOBIRA)
 —思想史のおよび物語論的観点からの検討—
- 級友との関係が協同的・個別的学習動機づけに及ぼす影響 ……………石田靖彦 ……(109)
 —親和的な関係と競争的な関係に着目して— (Yasuhiko ISHIDA)
 杉山正悟
 (Shogo SUGIYAMA)
- 道徳性の発達支援 ……………小嶋佳子 ……(117)
 —心理学的知見の活用— (Yoshiko KOJIMA)
- 児童評定による教師の2つの指導性機能統合化の探索的検討 ……………弓削洋子 ……(127)
 (Yoko YUGE)
 富田崇裕
 (Takahiro TOMIDA)
- 持続可能な社会の創造に向けたキャリア教育の可能性 ……………京免徹雄 ……(133)
 —Guichardのパラダイム論を手がかりとして— (Tetsuo KYOMEN)
- 学級経営における集団づくりと個の育成に関する研究 ……………川上知子 ……(141)
 —教師分析の視点から— (Tomoko KAWAKAMI)
 倉本哲男
 (Tetsuo KURAMOTO)
- 「理論と実践の融合」をめざした教職大学院の授業改善 ……………中妻雅彦 ……(149)
 —学生授業、リフレクション活動を取り入れて— (Masahiko NAKATSUMA)
- 理論を応用した習得用教材開発 ……………松井孝彦 ……(157)
 —中学校英語科音読教材を例に— (Takahiko MATSUI)
- ジークフリート・カヴェラウの「徹底的学校改革者同盟」論 (Ⅲ) ……………船尾日出志訳 ……(165)
 (Hideshi FUNAO)

体験の題材の身近さによる情報モラルの学習効果の比較	梅田 恭子	(175)
	(Kyoko UMEDA)	
	加古 雄太郎	
	(Yutaro KAKO)	
	野崎 浩成	
	(Hironari NOZAKI)	
	江島 徹郎	
	(Tetsuro EJIMA)	
課題遂行時間の見積もりと先延ばし行動および先延ばし意識との関係	齋藤 ひとみ	(181)
	(Hitomi SAITO)	
理科指導力育成に向けた教員養成評価指標の開発研究	平野 俊英	(187)
—理科教育法科目と理科教育実地研究の枠組み再構築—	(Toshihide HIRANO)	
初期学校衛生雑誌の考察	高橋 裕子	(193)
—学校衛生研究会『学校衛生』と大日本学校衛生協会『日本学校衛生』—	(Yuko TAKAHASHI)	
生活指導の基礎と他者概念	折出 健二	(203)
	(Kenji ORIDE)	
成瀬仁蔵の女子高等教育への道	片桐 芳雄	(213)
—大阪、大和郡山、そして新潟へ—	(Yoshio KATAGIRI)	
教科内容と教科教育両方の視点からのグラフ理論の一事例	金光 三男	(221)
	(Mitsuo KANEMITSU)	
「コア芸術スタンダード」と美術教育	ふじえ みつる	(227)
—「芸術的プロセス」と「メディア・アート」について—	(Mitsuru FUJIE)	